病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 （研究番号）	**救急センターにおける血液培養コンタミネーション低減に向けた介入効果の検討**
当院の研究責任者 （所属）	井上　絵梨子
他の研究機関および 各機関の研究代表者	なし
本研究の目的	血液培養検査では、採血時に皮膚の細菌などが混入し、正確でない結果が出ることがあります（コンタミネーション）。本研究では、採血手順を確認するチェックリストを導入することで、この発生を減らし、不要な検査や薬の投与を防ぎ、より安全な医療の提供につなげることを目的としています。
研究実施期間	研究期間の長の許可日～2026 年 11 月 30 日
調査データ(該当期間)	導入前：2026 年 6 月 1 日～6 月 30 日 教育・周知期間：2026 年 7 月 1 日～8 月 31 日→日付確認 評価期間（導入後）：2026 年 9 月 1 日～2026 年 10 月 31 日
研究の方法 （利用する試料・情報等）	●対象となる患者さま ・研究対象期間中に、救急センターを受診し血液培養検査が提出された患者 ・年齢：15 歳以上（高校生以上）（※当院は中学校在籍までは小児科に該当するため） ・救急センターの看護師（採血担当者）によって採血が実施された症例 ●利用する試料・情報 本研究では、研究対象期間中に当院救急センターを受診し、血液培養検査を受けられた患者さんの診療記録および検査データの中から、以下の情報を用います。 血液培養検査の提出日（採取年月） 血液培養検査の結果（コンタミネーションの有無） 血液培養提出件数（月別の集計データ） 患者さんの年齢（成人であることの確認のため） 採取部位（末梢静脈穿刺による採取かどうかの確認のため）

	なお、これらの情報は研究目的以外には使用せず、個人が特定されないよう匿名化した上で集計・解析します。新たな採血や検査、通院・来院の負担が生じることはありません。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	なし
試料・情報の二次利用	本研究で収集した情報を、本研究以外の目的で使用することはありません。
個人情報の取り扱い	本研究で用いる情報は、患者さんの氏名・住所・生年月日等の個人を直接特定できる情報を削除し、対応表を用いて連結可能な形で匿名化（連結可能匿名化）した上で取り扱います。対応表は研究責任者が施錠可能な場所で厳重に管理し、研究に関与する者以外がアクセスすることはできません。 研究成果を学会発表や論文として公表する際には、個人を特定できる情報は一切含めず、集計されたデータとしてのみ公表します。 なお、本研究で得られた情報は、研究の目的以外には使用しません。また、法令に基づく場合を除き、ご本人の同意なく第三者に提供することはありません。
本研究の資金源 （利益相反）	本研究に関連し開示するべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：098-884-5111（代表） 担当者：井上　絵梨子
備考	本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし解析・発表後は研究対象から除外することはできません